



▲何故かは知らねど、久しくレースを休んでいた藤本裕之が乗り慣れたマシンで復活の勝利を遂げた

▼ボールの座からスタートミスで一度はつぶしたチャンスを、見事な追いで2位を得た小森則之



▲FL-Bは青木健一郎が優勝！ さてキャメルマークはいくつになったのやら？



▲GSは前平剛が一度もトップをゆずらず、独走でチェッカーを受けた

ったのが小森で、4周前半で黒住をかかわして後半で藤原を抜き去るという快走でジワジワと、だが着実に前方へと接近していった。

そして12周目、ファイナルラップを目前に迫った最終コーナーで小森は引口の背後に追いつき、とうとう2番手にまで浮上。しかし先頭を走る藤本までにはほど遠く、結局、そのままチェッカーが振られ、久々に出場した藤本がその実力を見せつけた。



▲GWは駒崎善彦の辛抱強い走りか……



▲加藤淳彦と終盤に明暗を分けてしまった

FL-Bクラス

前田のスピんで青木楽勝……

この日一番の雨の悪コンディションの中で行なわれたFL-B。第1周目から早くもスピンしたのが予選2位の前田照文で、6番手にまで順位を落としてしまう。先頭は青木健一郎、そのあとに土生田勝正、中西克良の2番手争いが続く。中西は中盤まで土生田を攻めるが、ついには引き離され、追い上げてきた前田に7周目であっさりパスされる。その後は順位の変動もなく、今シーズンも敵なし？といった感じの青木が、余裕のポール to フィニッシュで快勝した。

GSクラス

強さを見せつけた前平！

快調にスタートを決めた前平剛がトップに立つ。オープニングラップで、戻ってきた西中隆がスピ

ンし、最初に先頭グループから脱落。トップを堅持して走りに乗る前平を、鼓谷洋、木原仁志の2番手争いが追走する。そして3周目に入る直前に鼓谷、木原の順位が交替し、4番手木下富平がそれに接近。この3台でセカンドグループが形成されるが、それもつかの間で、2番手木原がスピンし6番手にまで後退。しかし木原は、その周回を終える前に5番手の大瀬良嘉文を制し、中盤までには一気に3番手へ。鼓谷とのセカンド争いの結果、2番手を勝ちとった。木原のあとは鼓谷、木下と続くがレース終了までに両者ともスピンして大きく順位を落としてしまう。

レースは前平の独壇場で、2番手と30秒もの差をつけてチェッカーを受けた。

GWクラス

雨がすべてをドラマに……

ボールの加藤淳彦、それを駒崎善彦が追い、そして予選5位の畑正広が3番手につけたが、早々にスピンしてポジションダウン。このGWも雨のために多くの犠牲者が出たクラスである。畑が消え、それに続くのは笹部秀樹、長峰晋二、黒田元秀、東内英富。4周目、東内は長峰、黒田を抜き去って4番手に。長峰、黒田の5番手争いの一方で、笹部と東内が接触。7周目には笹部がスピンで後退。そして黒田は長峰を制したが、次の周ではクラッシュ、リタイアとなってしまった。

大きく開いていた加藤と駒崎の間もこの時点では徐々に接近し始めていたが、次は駒崎がスピン。後者との差が大きかったためオーダーの変動はなかったものの、加藤との差はまた広がってしまった。すると今度は東内がスピンと、もうパニック。終盤ではとうとうトップの加藤までがスピンして、最後には駒崎が勝利を手にした。